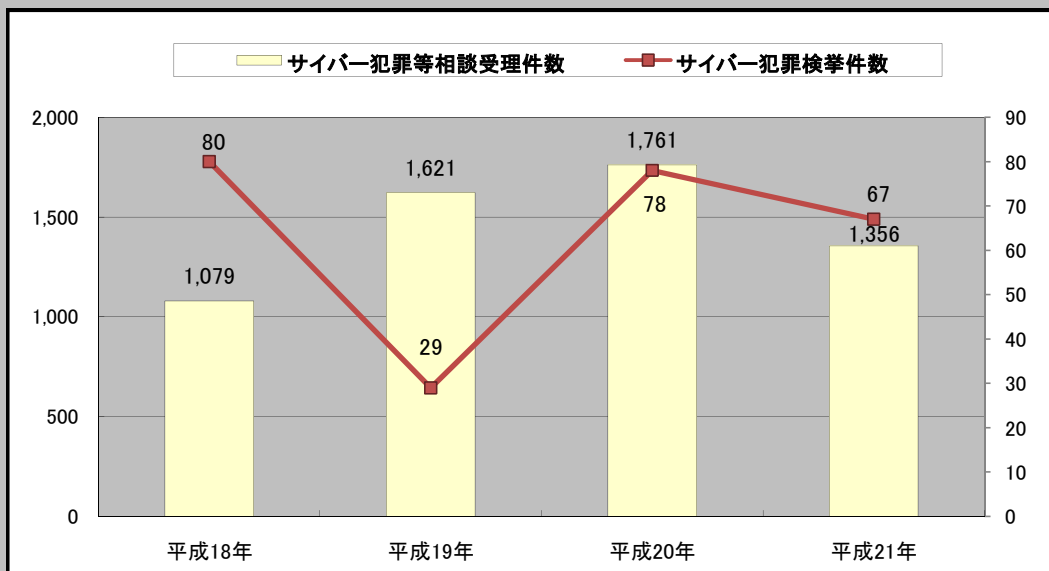


業務名	サイバー犯罪対策の推進
-----	-------------

○業務に関する統計

項 目	統 計 の 推 移				
サイバー犯罪等相談受理件数	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	1,079	1,621	1,761	1,356	件
サイバー犯罪検挙件数	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	80	29	78	67	件
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位



○業務の主なコスト

No.	事業名	平成21年度事業費(千円)	平成22年度事業費(千円)
1	生活安全警察費	330	651
2	サイバーポリス110事業費	2,887	2,946
3			
4			
5			
6			
7			
8			
合 計		3,217	3,597

○平成21年の取組み

●警察本部及び警察署にサイバー犯罪捜査支援システムを整備し、一層の活用を推進した結果、ファイル共有ソフトを使用した著作権法違反事件を検挙するなど、ネットワーク利用犯罪67件を検挙した。

●第一線の捜査員16人を対象としたサイバー犯罪対策専科教養を実施し、サイバー犯罪捜査に資する教養を実施した。

●県民の情報セキュリティ意識の高揚を図るため、情報セキュリティアドバイザー等による防犯講習会等を238回（受講者 82,302人）実施するとともに、政府が定めた2月2日の「情報セキュリティの日」に合わせ、三重県インターネット防犯連絡協議会と連携を図り、街頭広報啓発活動を実施した。

○課題と平成22年の取組み

●警察や民間ボランティア等によるサイバーパトロールの強化を図るなど、インターネット上の違法・有害情報の発見に努め、違法・有害情報対策を推進するなどサイバー空間の環境浄化を図る。

●関係団体と連携して県民への広報啓発活動を推進し、県民の情報セキュリティ意識の向上を図る。

●年々悪質・巧妙・複雑化するサイバー犯罪に対応するため、第一線捜査員等を対象とした専科教養、研修会を積極的に実施し、サイバー犯罪捜査に関する技術・知識の向上を図る。